

歩み

発行日 平成27年12月11日
発行者 新潟リハビリテーション病院
院長 山本 智章
所在地 新潟市北区木崎761番地
TEL (025)388-2111
FAX (025)388-3010
URL <http://www.niigata-reha.jp/>

私たちは、皆様に愛され、信頼される病院を目指します。

保健医療分野の国際協力について

伊藤 隆 医師（健康管理センター）

私は当病院に勤務する以前国際保健活動に関わったことがあります。私が経験したことに基づき、保健医療分野の国際協力について考えてみます。

わが国はWHO（世界保健機関）、JICA（国際協力機構）等を通じて、国際保健医療活動を展開しています。しかしながら、世界の人々の健康水準は望ましいレベルには達していません。保健医療分野のプロジェクト終了後、供与された機材の保守点検が適切になされていないために有効に活用されていないとか、わが国からの技術が十分に現地のスタッフに伝わっていないなどの問題点が指摘されました。

開発途上国は共通した問題に直面しています。すなわち、疾病の種類や病人の数が多きこと、医療の極端な都市への偏在、手薄な保健医療行政、貧しい国での高額な医療制度、近代医療技術が未開発などの問題です。これは先進国の保健医療制度をそのまま取り入れてきたことにも原因があります。また、保健医療資源の不足と大都市偏在のため、予防や環境衛生にまで手が回らず、治療のみが行なわれることがしばしばありました。途上国の健康問題を解決するためには、近代医療の手が届かないところを補足的な医療制度によってまかなうことが重要です。その補足的な活動によって、医療費が軽減されることと医療資源の増加により、よりよい分配が得られ、外国に対する依存も軽減されます。具体例をあげますと、開発途上国では十分な医療施設がなく、点滴による治療が困難な場合があります。このような場合、経口補水液（ORS, Oral Rehydration Solution）を投与することにより、大きな延命効果が期待できます。経口補水液は、水1リットルに塩3g、砂糖40gを混ぜて作ることができ簡単です。この方法で子供の下痢症による死亡が減少します。協力をもっと有効に行うためには、福祉型の援助（物や機器の供与、施設建設、専門家短期派遣など）よりも、問題解決型援助の方が望ましいといえ、その国が自立できるようにする協力が望ましいと思います。政策策定、政策実施あるいは自立に備える土台づくりの活動などに関する協力は長い時間がかかるでしょうが、長い目でみれば効果的です。

近年、わが国の政府による技術協力は、専門家派遣、研修員の受け入れ、機器の供与などの要素からなっています。事業計画の立案から実施、評価までを総合的に運営・実施する協力形態である技術協力プロジェクトとして実施されています。また、相手国の保健医療人材などと意思の疎通を図りつつ、実施するようになってきています。協力活動が終了しても、受け入れ国のインフラや人材により、協力の成果を維持していけると期待しているためです。

現在も世界の各地でわが国の政府ベースの国際保健医療協力や民間ベースの協力が行なわれています。これらの活動が受け入れ国の実情に合った効果的な活動となるよう念願しております。



ロボットを用いたリハビリテーション講演会のご報告



11月24日(火) 新発田市にある下越総合健康開発センターで、平成27年度健康づくりセミナーが開催されました。セミナー中に、崎村副院長より「ロボットを用いたリハビリテーション」をテーマに講演が行われました。講演では、当院の特徴のひとつであるロボットスーツHALやボトックス治療等の先進的リハビリテーションの取組みなどを紹介させていただきました。医師、市町村担当者、事業所担当者を対象に50名の方が参加され、積極的な意見交換が行われました。

平成27年度健康づくりセミナー
(主催) (一社) 新発田北蒲原医師会 / (一財) 下越総合健康開発センター

～ロボットスーツHALについて～

ロボットスーツHAL® (Hybrid Assistive Limb®) 下肢用は下肢の運動支援のためのロボットです。

ロボットスーツHAL®下肢用(以下HAL®)は世界初のサイボーグ型ロボット技術を下肢の運動支援のために福祉用として製品化されたものです。

平成27年には上肢や下肢の関節に設置する単関節タイプも導入され、ロボットスーツによるリハビリテーションの幅が大きく広がりました。新潟県内では唯一当院が積極的にリハビリテーションに取り入れ、身体機能改善の可能性を広げ、患者さんの生活の質の向上に努めています。



下肢タイプ



単関節タイプ

従来のリハビリテーションと組み合わせて、先進的なリハビリテーションを提供しています。

また、メディカルフィットネスロコパークでは、「ROBO FITNESS」としてHAL®を使った、新しいタイプのフィットネスを提案させて頂いております。

「ROBO FITNESS」
の詳しいお問合せは



メディカルフィットネスロコパーク
Tel 025-368-7500

http://www.aiko.or.jp/networks/network_01m.html

病院祭を開催しました

平成27年10月18日(日)病院祭が行われました。320名程の方が来場され、病院祭を楽しんで頂きました。今回はアンケートも実施させて頂き、次年度の実行に生かしたいと思っております。たくさんのご来場いただいた皆様や、病院祭にご協力頂いた皆様に改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。



多くの方に
ご来場いただき
誠にありがとう
ございました

第5回障害と自動車運転に関する研究会開催について

佐藤 卓也 言語聴覚士（リハビリテーション部）

さる平成27年11月21日に、長岡さいわいプラザにて「第5回 障害と自動車運転に関する研究会」が開催されました。この研究会は当院崎村陽子副院長が代表世話人を務め、当院のOTやSTが多数世話人として活動している研究会です。県内の複数の医療機関が中心となって、高次脳機能障害の方の社会復帰支援の重要なものである自動車運転再開の支援や認知症の方の運転の見極めを検討する会です。また、新潟県運転免許センターと新潟県指定自動車教習所協会の方々とも連携を取り全県的に活動をしています。

今回は、初の中越地域での開催でしたが98名の参加者があり、医師やPT、OT、STをはじめMSW、介護支援専門員、自動車教習所指導員、シミュレーターなどの開発をしているメーカーの方など様々な職種の方の参加がありました。

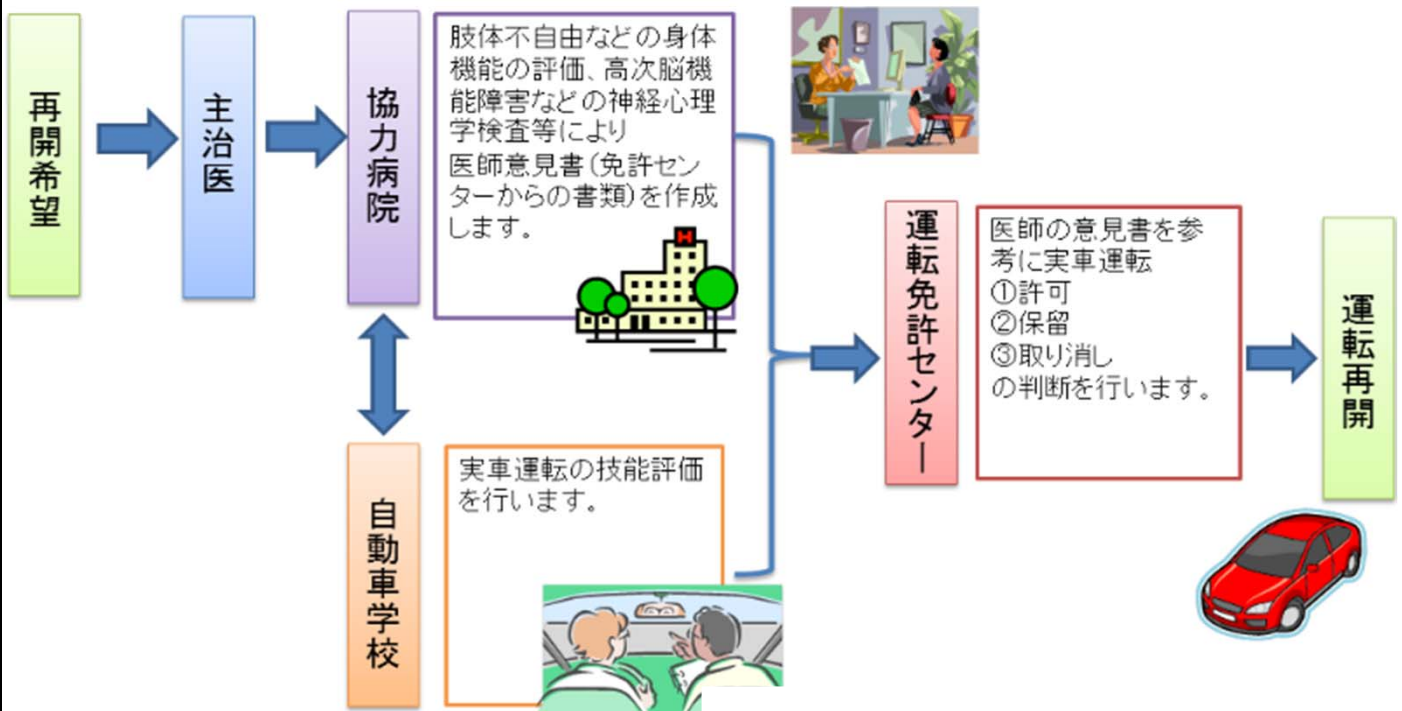
症例検討の他、免許センターや自動車教習所の方からの講演があり、特別講演として慶應義塾大学医学部精神・神経学教室教授の三村将先生からのお話をいただき、盛会のうちに終わることができました。

研究会風景



（参考：運転再開の流れ）

高次脳機能障害者の自動車運転再開の流れ概要は、以下の図の通りです。疑問や詳細については、事務局へご連絡ください。（引用：<http://plaza.umin.ac.jp/~sju/saikai.html>）



問合せ先：障害と自動車運転に関する研究会事務局

新潟リハビリテーション病院	Tel 025-388-2111
総合リハビリテーションセンター 緑病院	Tel 025-745-0080
桑名病院	Tel 025-273-2251
新潟県障害リハビリテーションセンター	Tel 025-381-8113

メディカルフィットネスロコパークナイト会員新設

メディカルフィットネスロコパークでは、新しい会員種別が加わりました。仕事帰りにストレス発散!! 平日の夜を有意義に使い、月会費もお得です。

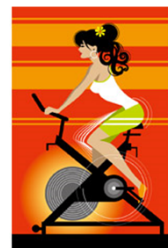
ナイト会員

ご利用可能時間	平日午後5時00分から閉館時間まで (土・日・祝日・休館日はご利用頂けません)
月会費	4,500円 (税別)

現在会員の方も、会員種別変更が可能です。

ナイト会員へ変更を希望される方は、受付で「種別変更届」をご記入の上提出ください。毎月10日までにお手続き頂ければ、翌月からの適用となります。なお、ご本人様の自筆によるお手続きをお願いいたします。代理やお電話の変更はお受けいたしかねますのでご注意ください。

完全予約制・問い合わせ先
025-368-7500



北区骨折予防検診 対象年齢引き下げのご案内

北区在住の方を対象に骨折予防を目的とした骨粗鬆症検査を行っていますが、前回ご案内差し上げた内容から、対象年齢を引き下げるようになりました。改めてご案内申し上げますので、ご希望の方は下記までご連絡ください。

対象：新潟市北区にお住まいの方 **年齢75歳以上 → 年齢70歳以上**
骨粗鬆症の治療を受けていない方

費用：検査費用は無料です（受診医療機関までの交通費はご負担下さい）。

申込先：新潟リハビリテーション病院

電話番号 025-388-2111（受付時間 9:00 ~ 17:00 土・日・祝を除く）

※お名前、生年月日、郵便番号、住所、連絡先などを伺いますのでご用意ください。



年末年始 外来診察予定

年末年始は外来診察の休診日がございます。下記の通りの診察予定となりますので、ご確認下さい。

日程	曜日	診察予定
12月30日	水 曜日	午前中のみ診療 午後休診
12月31日	木 曜日	終日休診
1月1日	金 曜日	終日休診

日程	曜日	診察予定
1月2日	土 曜日	終日休診
1月3日	日 曜日	終日休診
1月4日	月 曜日	通常通り診療